

ロレッタ・ヤング

Loretta Young

生年月日 1913/01/06

出身地 アメリカ／ユタ州ソルトレークシティ

没年 2000/08/12

グラント・ウィザース（元夫）

関連人物 サリー・ブレーション（姉）

ポリー・アン・ヤング（姉）

【バイオグラフィ】

■本名はGretchen Michaela Young。4歳の時両親が離婚。3人の姉妹（後のポリー・アン・ヤングやサリー・ブレーションなど）と共にLAへ。母は下宿屋を始め、4人は映画のエキストラをして生計を助けていた。27年「娘新旧両面鏡」で姉ポリーに出演依頼の電話が掛かるが、不在のためロレッタが出演する事となり本格デビューを飾る。以降大きな瞳を持ったカワイイ顔立ちと明るいキャラクターが受けて活躍。47年には「ミネソタの娘」でアカデミー主演賞を受賞した。53年からはTVで自らのショーを持ち活躍。その後は青少年の非行防止活動に協力していたという。結婚は3回でグラント・ウィザースとは30年に結婚したが、翌年離婚している。00年、卵巣ガンのため死亡した。

【フィルモグラフィ】

ママと7人のこどもたち (1962)	出演
ママは大学一年生 (1949)	出演
星は輝く (1949)	出演
美しき被告 (1949)	出演
荒原の女 (1948)	出演
気まぐれ天使 (1947)	出演
ミネソタの娘 (1947)	出演
オーソン・ウェルズ IN ストレンジャー (1946)	出演
無宿者 (1945)	出演
愛のあけぼの (1944)	出演
嘆きの白薔薇 (1941)	出演
科学者ベル (1939)	出演
永遠に貴方を (1939)	出演
スエズ (1938)	出演
四人の復讐 (1938)	出演
恋は特ダネ (1937)	出演
愛の花籠 (1936)	出演
四つの恋愛 (1936)	出演
人妻の戒律 (1936)	出演
ラモナ (1936)	出演
戦心巨象 (1935)	出演
上海 (1935)	出演
野性の叫び (1935)	出演

十字軍 (1935)	出演
霧に立つ影 (1934)	出演
ホワイト・パレード (1934)	出演
濁流 (1934)	出演
ロスチャイルド (1934)	出演
キャラヴァン (1934)	出演
男の一頁 (1933)	出演
暁の砂漠 (1933)	出演
青空天国 (1933)	出演
飢ゆるアメリカ (1933)	出演
真夜中の処女 (1933)	出演
ブダペストの動物園 (1933)	出演
生の創め (1932)	出演
気まぐれ娘 (1932)	出演
タクシー (1932)	出演
天晴れウォング (1932)	出演
繁盛娘 (1931)	出演
独立守備隊 (1931)	出演
赤熱の十字路 (1931)	出演
支配する声 (1931)	出演
娘三人記 (1931)	出演
プラチナ・ブロンド (1931)	出演
放蕩息子 (1930)	出演
キスメット (1930)	出演
先端一目惚れ (1930)	出演
楽園の道 (1930)	出演
スコール (1929)	出演
彼と女優 (1929)	出演
愛すればこそ (1929)	出演
硝子箱の処女 (1929)	出演
真紅の海 (1928)	出演
棚からぼた餅 (1928)	出演
情炎夜曲 (1928)	出演
娘新旧両面鏡 (1927)	出演